

まず、高校野球についてお話をします。ただし、試合の内容のお話ではありません。試合を見ている側の変化についてのお話であります。

高校野球を初めて見たとき、選手は私にとつてみんな「お兄ちゃん」でありました。それが、時間の経過とともにどんどん変化してきました。

仲間たちが野球をやっていると思っていたら、すぐに年下の「弟たち」になりました。社会人になって少したつと、今度は「地元の若者たち」になりました。

さらに時がたつと、今度は子供がやっているような感覚になりました。そして、今ではもう完全に孫が頑張っているような感じで見ているわけです。

一生懸命応援する気持ちに変わりはありません、しかし、選手たちを見詰める気持ちはかなり大きく変化しているわけです。

次に、車の運転についてお話をします。

皆さんも、車を運転していて、信号のない横

断歩道で道を渡ろうとしている人を見かけたことがあると思います。私は、そういう人を見かけたときに、いつも迷ってしまうのであります。

もちろん、一旦停止して優先的に渡らせてあげるといふルールは知っています。大抵の場合、そのようにしているわけでありす。

ただし、後続車も対向車もないときには、わざわざ止まるべきかどうかで迷ってしまうのであります。私の車さえ通り過ぎれば、ゆっくり安全に横断できます。

私が止まると、申し訳なさそうに少し急いで渡る方が多いように思います。小さな子供などが慌ててこけたりしないかしらと、心配もしません。皆さんは、そんなことを考えたりしませんでしょうか。(了)

空読み用

(5級・3級)

一分間

5級・一二〇字
3級・二四〇字

今日は、血液型についてお話をします。

血液型といふと、AとかBというような分類の方法を思い浮かべる人が多いのではないかと思います。このやり方で分けますと、日本人はA型が一番多いそうであります。

日本では、これらの血液型によって性格を判断することがあります。⑤では、この二つの関係に科学的な根拠があるかといふと、実は、そのようなことは証明されていないのであります。にもかかわらず、たくさんの方がこれに信じていますし、テレビや雑誌などでも取り上げられています。これはなぜなのでしょう。皆さんはどのように考えますか。⑥